

中学校 3年 総合的な学習の時間

考える
感じる

書く
読む

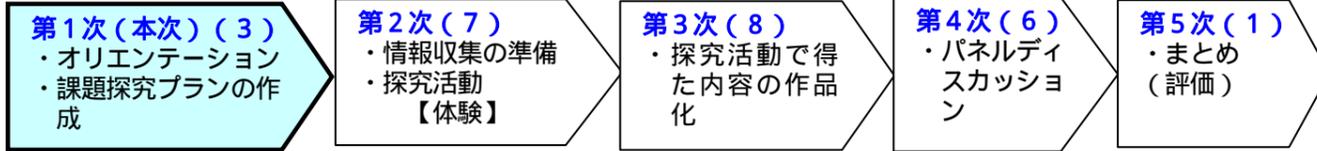
育成したい
国語力

様々な種類の文章や資料から自分の経験や知識につなげて必要な情報を読み取り、自分の考えを深める。
筆者の感じ方、考え方を表現方法や言葉遣いに注意して感じ取る。

単元名 「地域とともに - ふるさとの人に学ぶ - 」

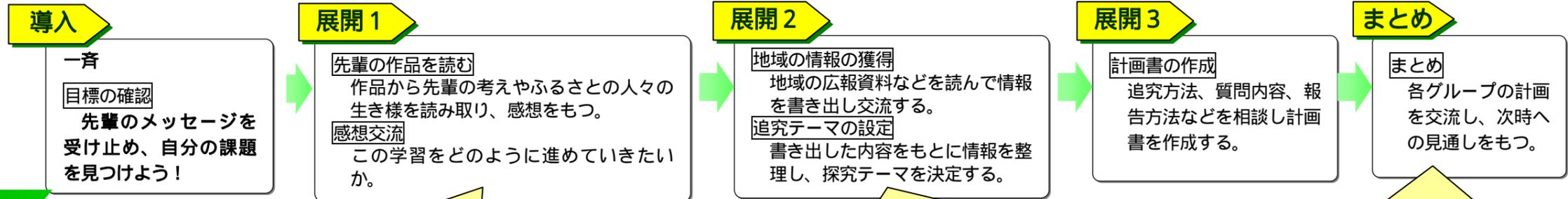
単元目標 ・地域を支える人々の仕事や生き方を探り、自分の在り方や将来の生き方を考える。

単元の流れ



本次の目標 地域に対する関心を広げ、地域の人々の仕事に対する思いを追究しようとする。
(関心・意欲・態度 課題発見力)

本次の流れ



ワークシート

ふるさとの人に学ぶ(1)	
作品名	感想
内容 作者	
内容 作者	
資料名 []	資料名 []
関心をもったこと・人	
資料名 []	資料名 []

視点①

昨年度の先輩の作品を読むことから、地域の人々の生き方について自分の感想をもったり、地域の人々の生き方に関心を広げたりすることができます。

また、先輩の課題追究の仕方等から、これからの学習の進め方など多くの情報を獲得し、学習の見通しと意欲をもつことができます。

資料の選択に当たっては、「育成したい国語力」に照らし、ふるさとの人々の生き様に共感したり、筆者(先輩)の思いを感じ取ったりできる内容を準備することが大切です。

読み取ったことは、ワークシートに箇条書きで記録します。

視点②

「ふるさとの人」に関する情報は、新聞記事、パンフレット、市町村政だより、特産品等に関するホームページ等様々にあります。多くの資料から必要な情報を読み取り、自分の追究したいテーマを明確にする大切な活動です。情報と情報、自分の知識や経験をつなぎ、考える力を育成します。

教材

一 未知への挑戦

二

三

【感想】

私たちは今まで、やったことのないこと、できるかどうか分からないことからは逃げてしまっていた。逃げてしまえば楽だし頭を悩ませることもないからだ。しかし、さんの話を聞いて、それでは成功することや生きがいを見つけることなんてできないと思った。(略)

視点③

聞き取り調査の依頼電話や依頼状の作成なども、国語科で身に付けた知識を実際に活用する大切な機会です。国語科担当と連携を図り、実用的な文書等にかかわる「手引き書」を作成しておくとう便利です。

あきらめずに夢をもって
さんの話を聞いて

プロローグ
「こんにちは」
中学校から三人の生徒が「総合的な学習」で、私の話を聞きに来た。
「A 中学校の三年のBです。」
「Cです。」
「Dです。」
「では、質問をさせて頂きたいんですけど、この仕事を始められたきっかけは何ですか。」
「この仕事を始めたきっかけは……。」
こうして私は十六年前の日々に思いを馳せた。